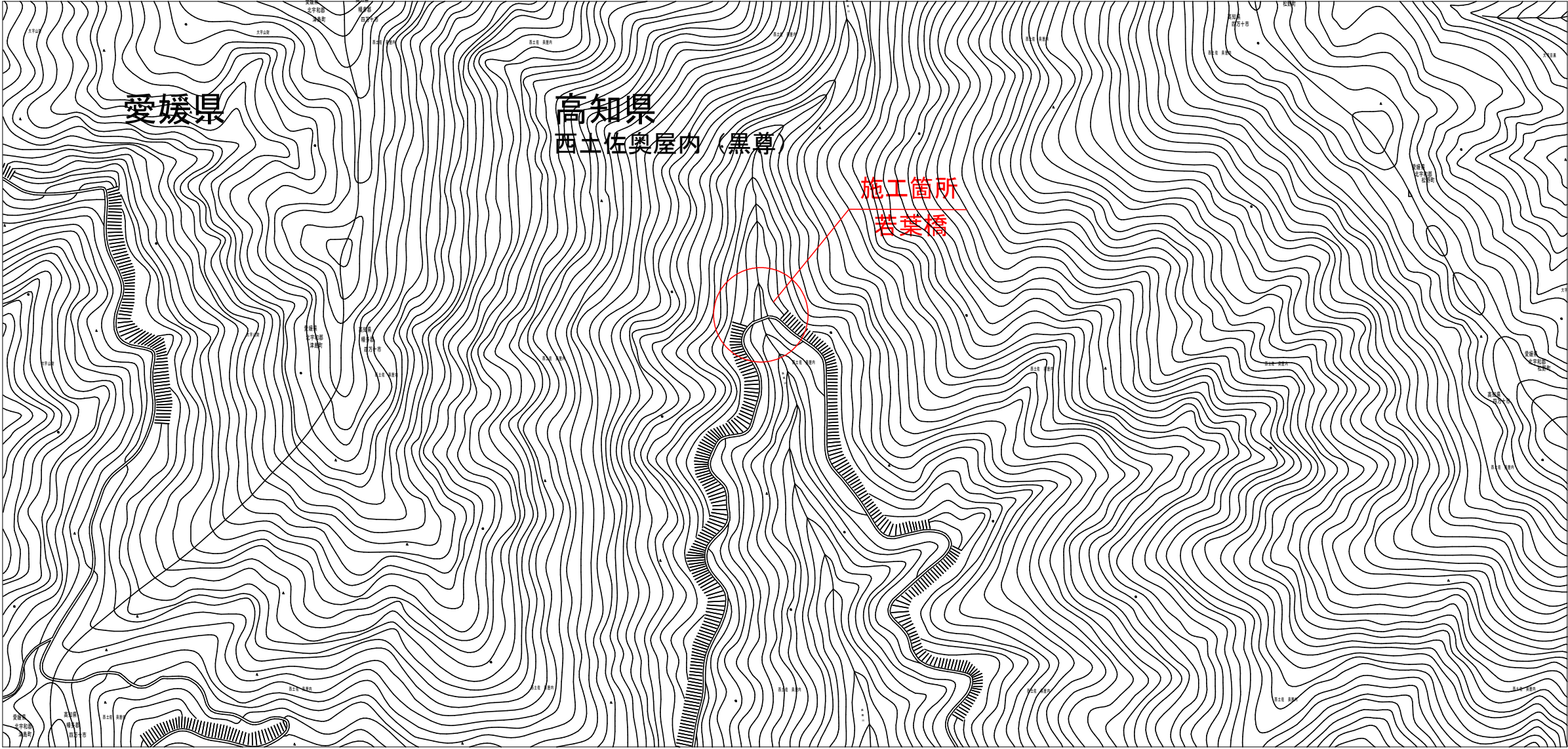


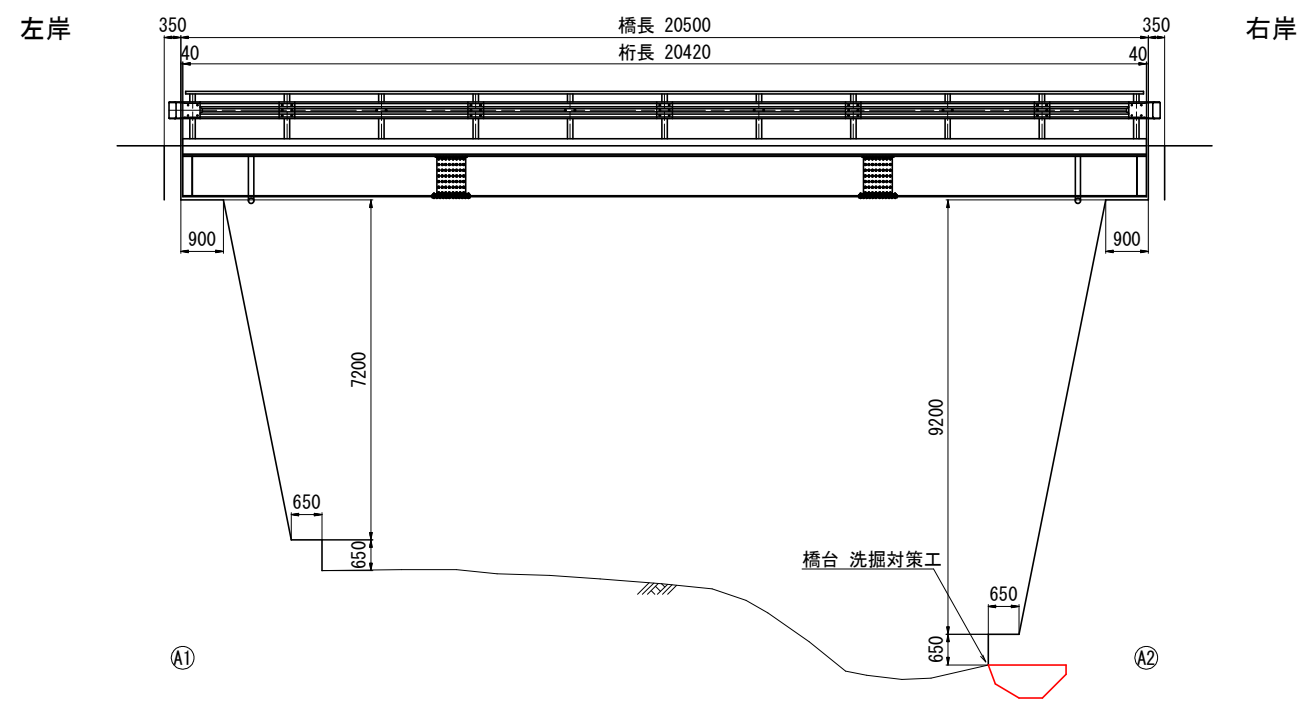
位置図 S=1:2500



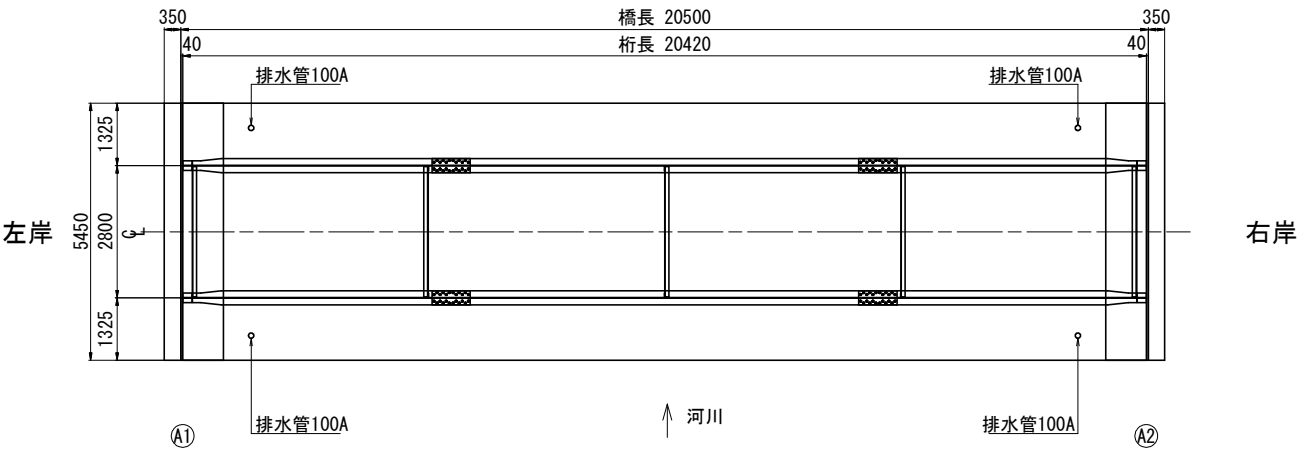
四 万 十 市			
工事種別	令和8年度 道メンテ第1-5-1号 市道口屋内宇和島線（若葉橋）橋梁修繕工事		
図面名称	位 置 図	縮 尺	図 示
路線河川名	市道口屋内宇和島線		
工事箇所	高知県 四万十市 西土佐奥屋内		
設計種別			
事務所名	四万十市役所	図面 番号	1
会 社 名			3

補修一般図

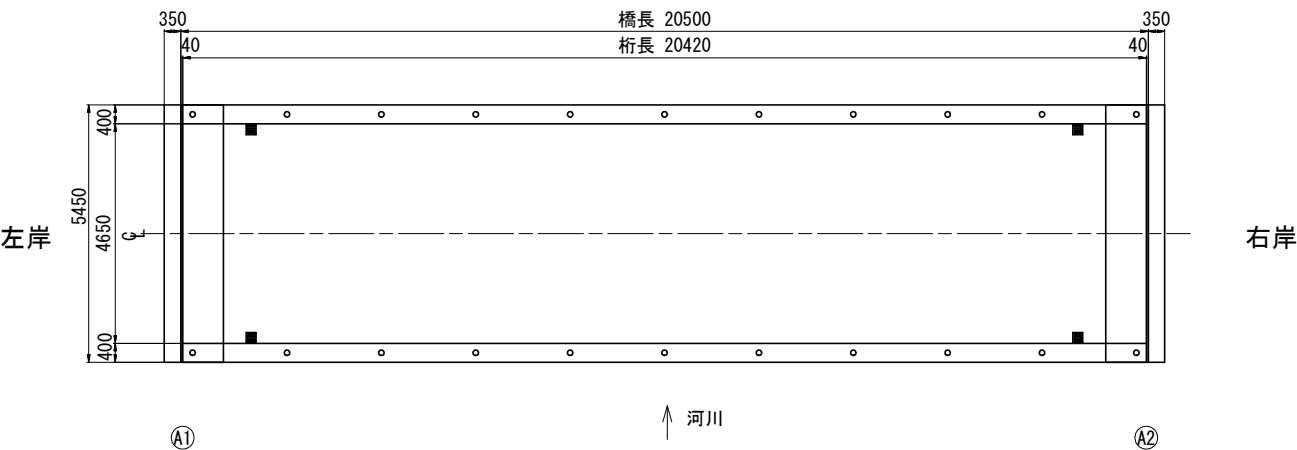
側面図 S=1:80



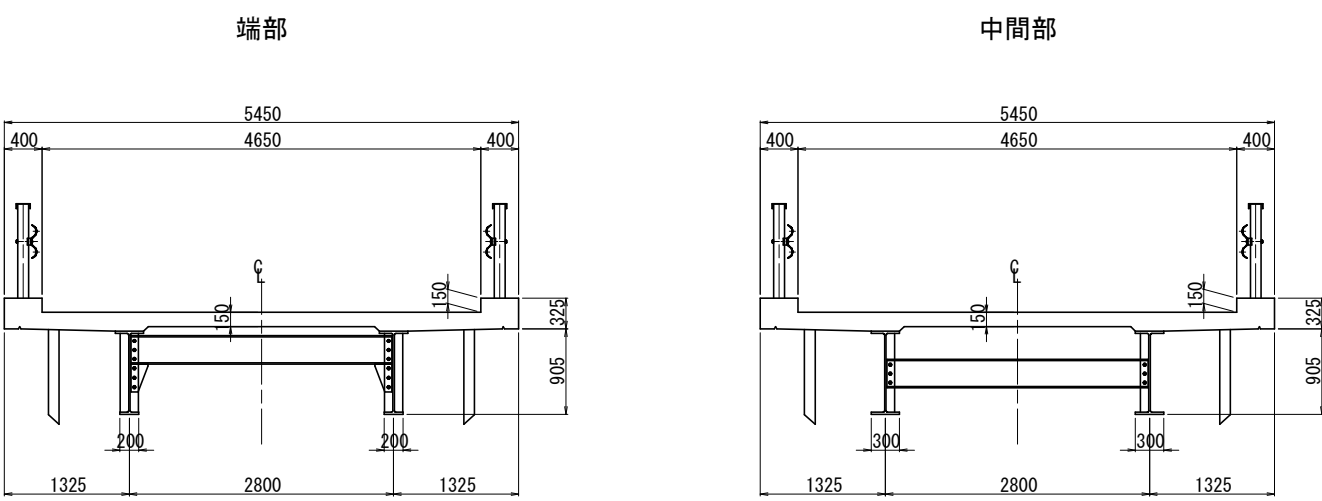
平面図(桁下面) S=1:80



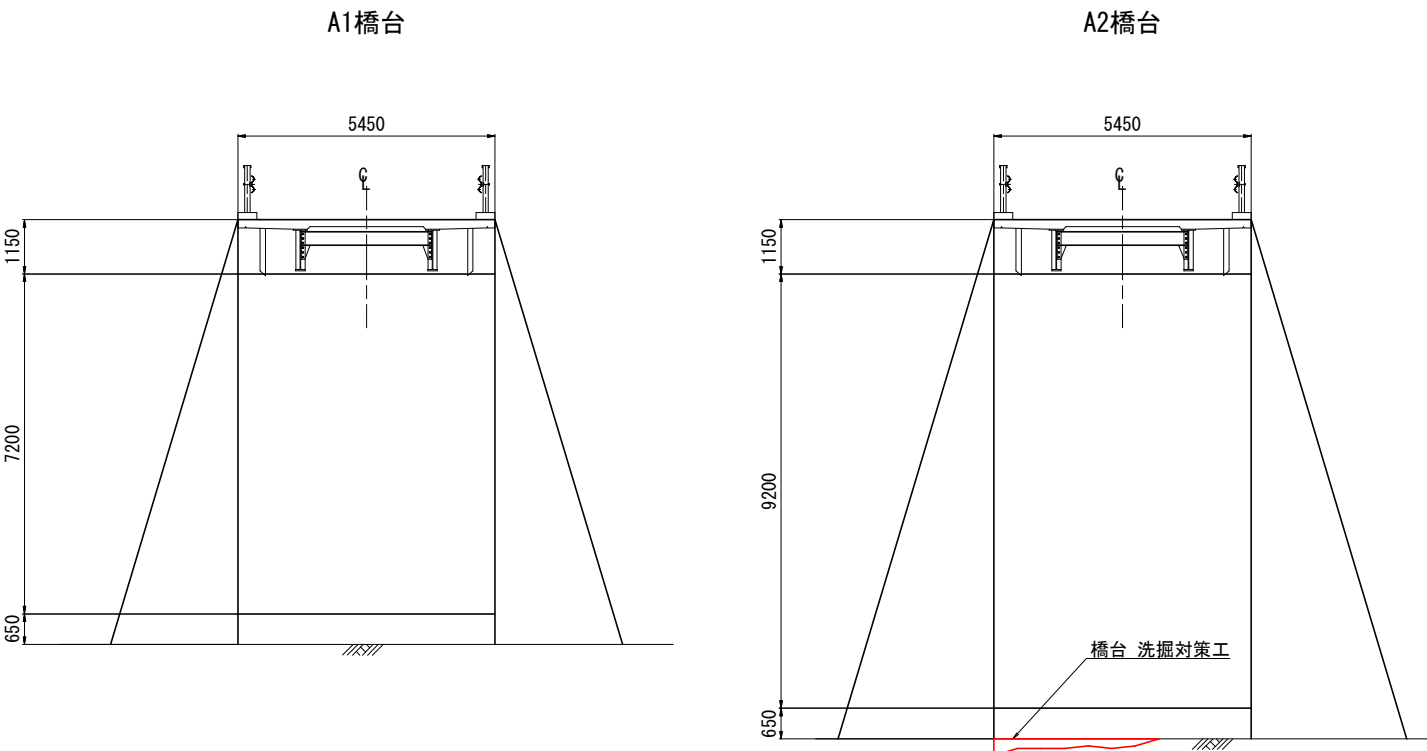
平面図(橋面) S=1:80



上部工断面図 S=1:40



下部工正面図 S=1:80



橋梁諸元	
橋 種	H形鋼(不明)
適用示方書	昭和39年
規格・設計荷重	-
橋 長	20.500m
全幅員	5.450m
有効幅員	4.650m
下部工及び基礎形式	橋台：半重力式橋台 基礎形式：直接基礎
竣工年月	昭和46年

補修箇所一覧表

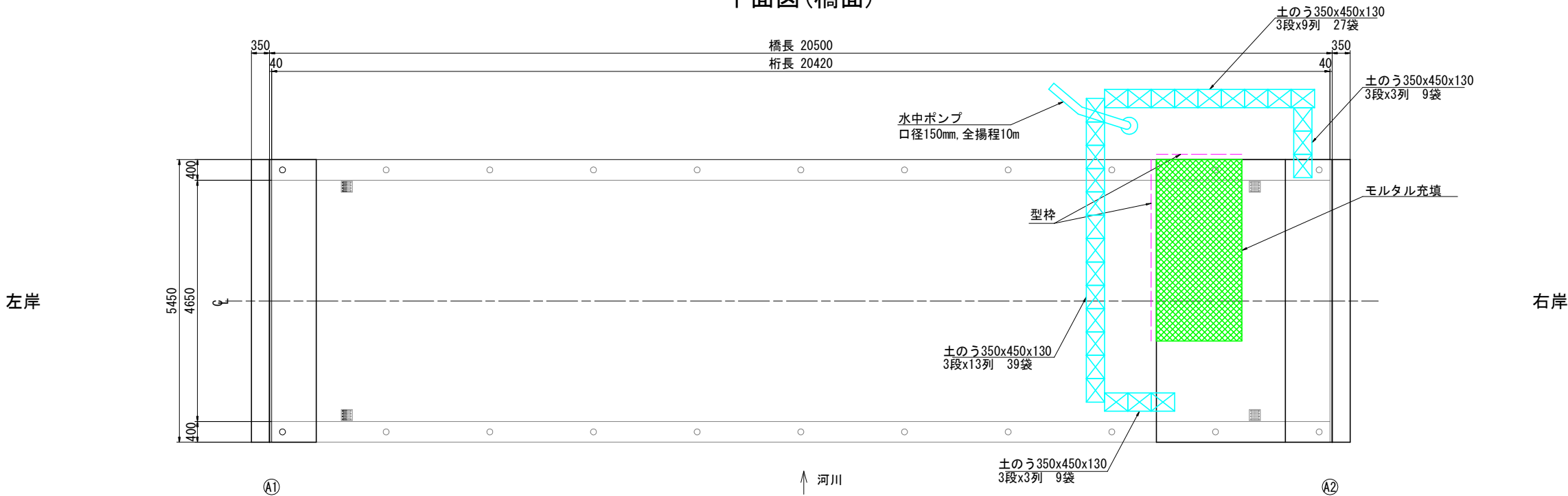
部材	損傷内容	補修工法
下部工 橋台	洗掘	洗掘対策工

四 万 十 市			
工事種別	令和8年度 道メンテ第1-5-1号 市道口屋内宇和島線(若葉橋) 橋梁修繕工事		
図面名称	補修一般図	縮尺	図示
路線河川名	市道口屋内宇和島線		
工事箇所	高知県 四万十市 西土佐奥屋内		
設計種別	四万十市役所	図面 番号	2 3
事務所名			
会社名			

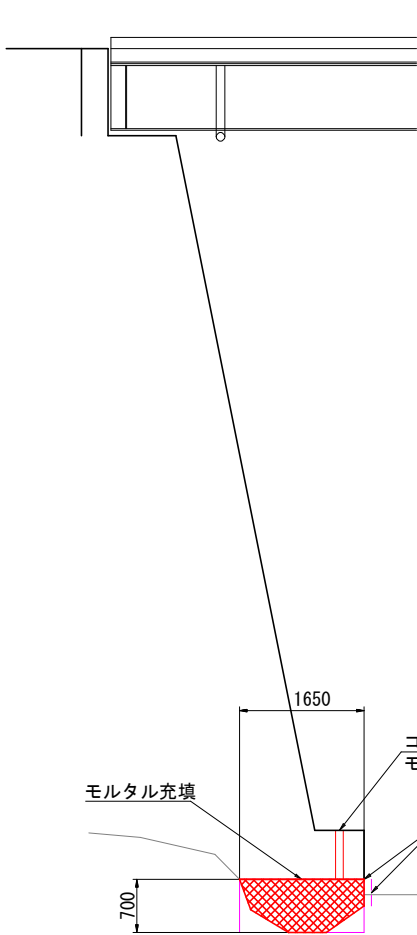
洗掘対策工図
A2橋台

S=1:50

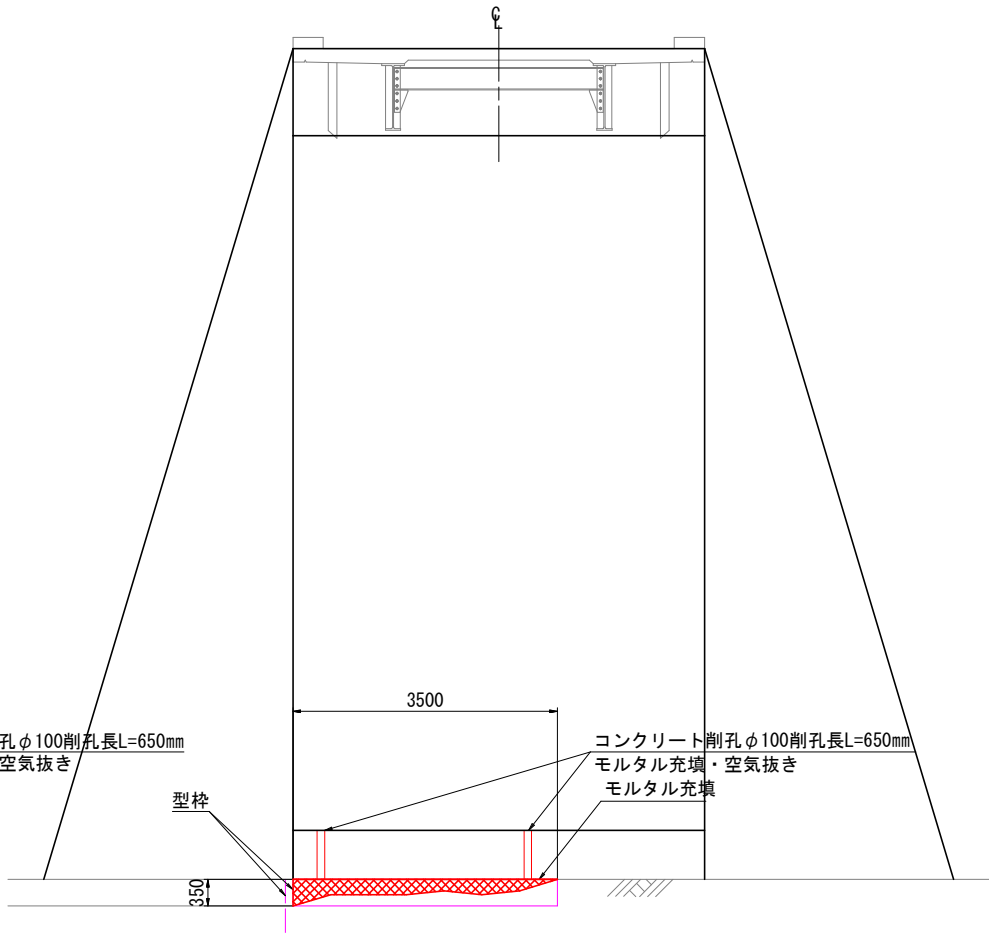
平面図(橋面)



下部工側面図(上流側)



下部工正面図

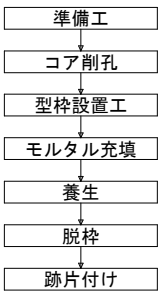


洗掘対策工数量表

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
型枠	普通型枠	m2	2	$3.50 \times 0.35 + 1.65 \times 0.70 = 2.38 \text{ m}^2$
モルタル充填工	無収縮モルタル	m3	2	$3.50 \times (0.70 + 0) \div 2 \times 1.65 = 2.02 \text{ m}^3$
コンクリート削孔	$\phi 100$ L=650mm	孔	2	
搬運・処分	無筋コンクリート	m3	0.1	$\phi 100 \quad A=0.00785 \text{ m}^2 \times 0.65 \text{ m} \times 2 \text{ 箇} = 0.01 \text{ m}^3$
土のう設置・撤去工 (側面並べ)	土のう (350×450×130)	袋	84	$9+39+27+9=84 \text{ 袋} \quad (14 \text{ 袋}/\text{m}^2) \quad 6 \text{ m}^2$
	砂 (1袋=0.02t)	m3	3.0	1.68 t
廃プラ処分費	43g/袋	t	0.1	$84 \times 43 = 3612 \text{ g} \div 1000 = 3.612 \text{ t}$
ポンプ据付・撤去	排水量0m3/h以上120m3/h未満	箇所	1	
ポンプ運転	ポンプ据付・撤去	日	8	作業日数3日+養生期間5日
交通誘導員B		人	7	

注)
1. 充填材注入および空気抜き用として、 $\phi 100 \text{ mm}$ のコア削孔を2箇所施工すること。
2. 削孔位置は現地状況を踏まえ協議の上決定すること。

洗掘対策フロー



(注意事項)
1. 本図面は、点検調査および現地計測による寸法を記載したものである。
施工時には現地詳細調査を行い図面と照合のこと。

四 万 十 市			
工事種別	令和8年度 道メンテ第1-5-1号 市道口屋内宇和島線(若葉橋) 橋梁修繕工事		
図面名称	洗掘対策工図	縮尺	図示
路線河川名	市道口屋内宇和島線		
工事箇所	高知県 四万十市 西土佐奥屋内		
設計種別		図面 番号	3
事務所名	四万十市役所		3
会社名			